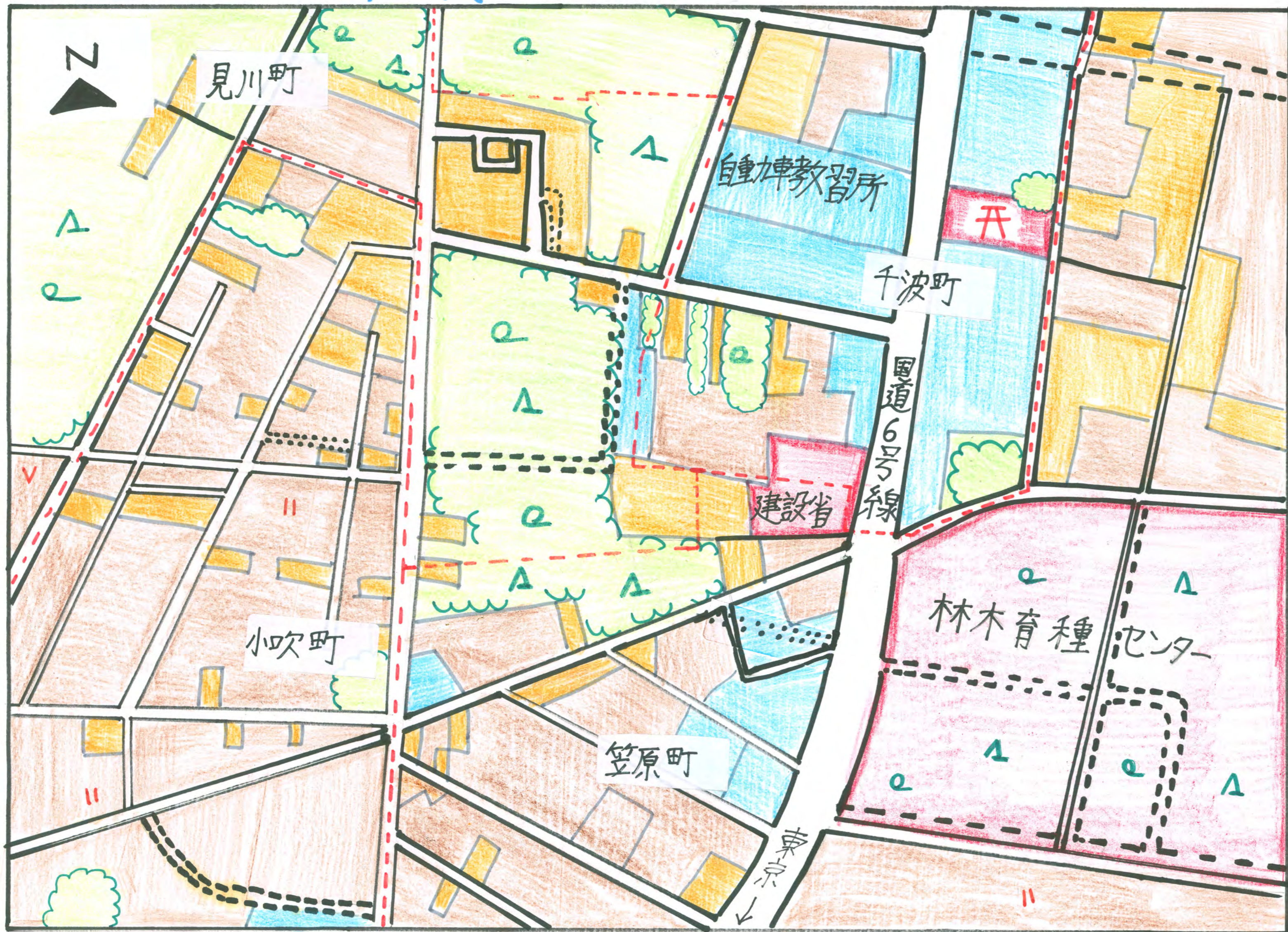


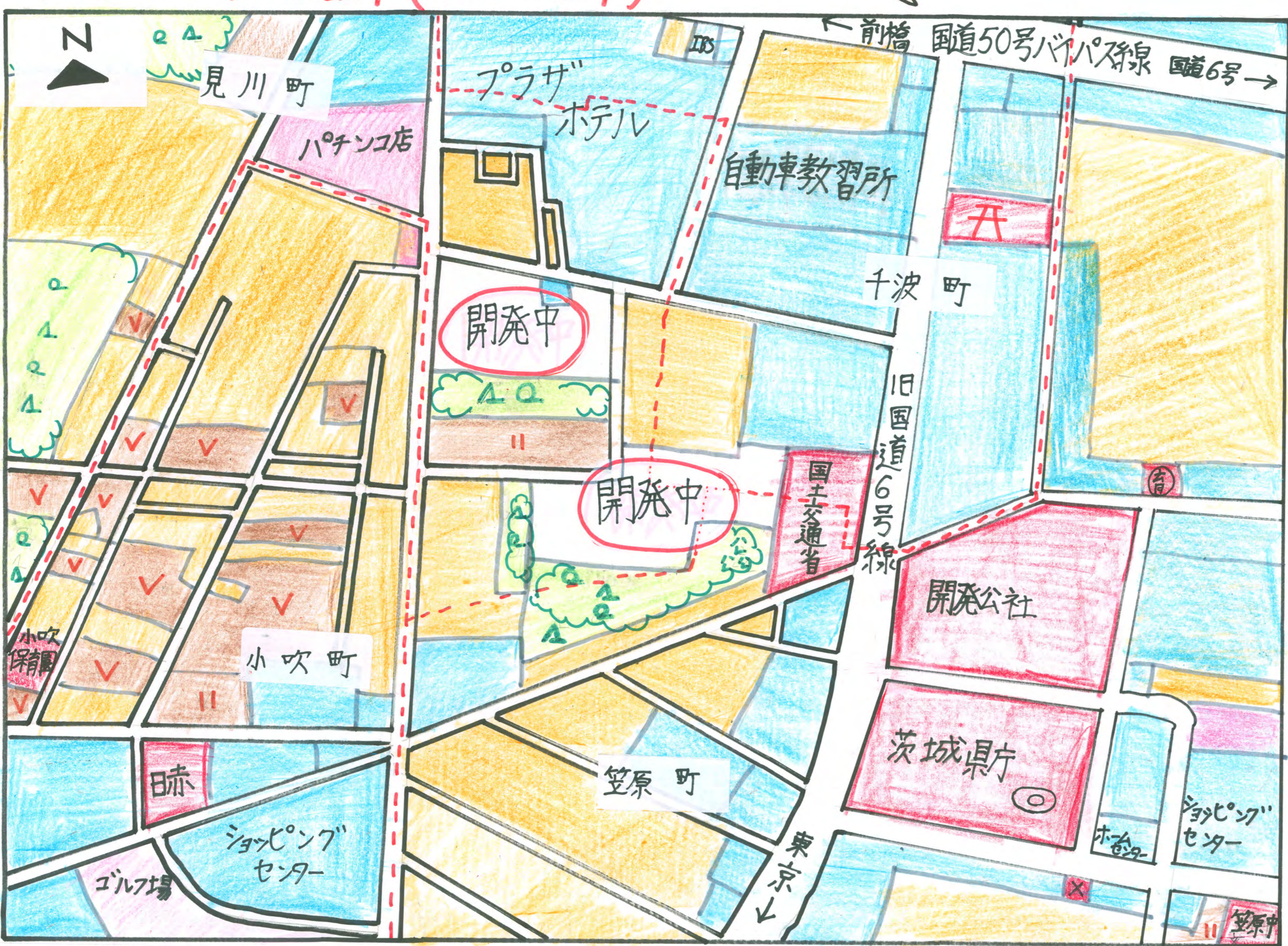
近所 Before After

Before 1975年(昭和50年)



県庁ができた事により
周辺に商業施設などが
建ち並ぶようになった事が
読み取れます。

After 2014(平成26年)



●	住宅地
●	商業・工業施設
●	田畑・空地
●	公共施設
●	娯楽施設
●	森
—	道路
- - - -	現在の道路
- - - -	町境



←現在開拓されている土地が
1枚撮影したもので後方には
県庁が映っています。(2014・8月)



右の写真は8年間で変わった
僕の家の近所です。8年前は田畑
がありました。現在はそれがな
くなり住宅地になりました。この事が
読み取れます。

1 目的

僕が小吹町に引越して来て7年が過ぎ、ここ数年で近所の森が伐採され開発が進んでいます。僕は、昔の近所にはどれくらいの家や森があったのか調べる事にしました。

2 方法

国土地理院で昔の地図をHP上で見る事が出来るので40年前の航空写真を使って地図を作成しました。地図の作成場所はここ40年で大きく様変わりした僕の家から車側としました。今の地図はインターネットに頼らず自分で調べました。

↓ 2006年に、県庁の展望台から西の方を撮影しました。

赤の点線が
どこまで
た所が8年
間で消えた
森です。

下の写真を見
ると、森のほ
んどが住宅
地になった
事が読み取
れます。

↓ 2014年に同じ所で撮影しました。

3 町の変化

林木育種センター	茨城県庁・開発公社 ショッピングセンター
建設省	国土交通省(名称変更)
国道6号線	旧国道6号線
商業工業施設・住宅地・田畑	国道50号バイパス線
田畑	笠原中学校・ショッピングセンター 田舎・パチンコ店・ゴルフ場・住宅地 商業・工業施設・保育園・文庫
木	住宅地・商業・工業施設
木	ホテル・田畑

変わらないもの

自動車教習所

神社

4 まとめ

ぼくの近所は約40年で森が伐採され店や家などが建ち、また公共施設などが建ち、人々の生活がどんどん便利な所になっている事が読み取れました。しかし、森が伐採されると動物が住む場所をなくします。水戸市では住む場所を無くしたムドリが被害を与え問題になっています。森を伐採した分、どこかに動物達が安全に暮らせる森を作ったり家などの庭に木を植えたりして、緑を守る事も大切だと思います。僕はこの地図を書いて、家の近所の歴史を知ることができたのでよかったです。